

諸本 大輝さん(自然科学研究科環境科学専攻・博士前期課程1年)が2024年度陸水物理学会長崎大会において学生優秀発表賞を受賞しました。

令和6年12月7日から12月8日にかけて長崎市にて開催された2024年度陸水物理学会長崎大会において、自然科学研究科環境科学専攻災害環境科学コース・博士前期課程1年の諸本大輝さんが学生優秀発表賞を受賞しました。この賞は、特に優れた発表をおこなった学生会員に対して授与される賞です。

諸本さんは、「新潟焼山北斜面における積雪水量の高度分布と植生分布との関係」と題する口頭発表を行い、航空レーザ測量を用いて新潟焼山(気象庁の常時観測火山)の積雪水量分布を求め、その高度分布特性を詳細に明らかにするとともに植生分布との関係を議論しました。

この研究から得られた多くの新知見は、冠雪火山で懸念される大規模な融雪型火山泥流のハザードマップの策定を検討するうえで重要であり、研究成果が今後の火山災害の防止対策に活かされることが期待されます。

指導教員：災害・復興科学研究所 河島克久 教授

陸水物理学会 <https://jsph.sub.jp/>

